セキュリティの問題:CCMデータベースの Postgresユーザにパスワードは不要

内容

概要

前提条件

要件

使用するコンポーネント

問題:CCMデータベースのPostgresユーザがパスワードを必要としない

<u>解決方法</u>

概要

このドキュメントでは、ハイアベイラビリティ(HA)セットアップでpostgresユーザにアクセスするためにパスワードを要求する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- クラウドセンター< v4.8.0.1
- 4.8.0.1アップグレード

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題:CCMデータベースのPostgresユーザがパスワードを必要としない

Cloud Center Manager(CCM)データベース(DB)が4.8.0.1より前のバージョンのCCMから切り離されたHAセットアップ、または古いバージョンから4.8.0.1にアップグレードした場合(4.8.0.1以降のクリーンインストールは影響を受けません)、CCMデータベース上のpostgresはははパスワードはこれは、潜在的なセキュリティの脆弱性です。

解決方法

各DBインスタンスで次のコマンドを実行します。

echo "*:*:*:replication:password" >> /root/.pgpass

echo "*:*:*:replication:password" >> ~ postgres/.pgpass

sed -i 's/\(0.0.0.0.*\)trust/\1md5/' /var/lib/pgsql/9.5/data/pg_hba.conf

pg_hba.confの信頼のすべてのインスタンスがmd5に変更されていることを確認します。変更されていない場合は、手動で**trustという単語をmd5に変更しま**す。

su - postgres

/usr/pgsql-9.5/bin/pg_ctl reload

\q

これにより、設定の変更に伴ってpostgresがリロードされ、データベースがパスワードレス認証 のために開かれないことを確認します。

問題が解決したかどうかを確認し、CCMにログインして、このコマンドを実行できます。postgresパスワードの入力を求められたら、変更が成功したことを確認してください。

psql -h IP_ADDRESS_OF_DATABASE -U postgres